

chemSHERPA-AI

回答手順補足マニュアル

アンリツ株式会社

環境・品質推進部

2018年6月 初版

目次

1. 本書の目的	1
2. ツール類をダウンロードする手順.....	1
3. chemSHERPA-AI の回答方法	2
3.1. 遵法判断情報の入力.....	2
3.1.1. 遵法判断情報を直接入力する手順.....	2
3.1.2. 遵法判断情報を直接入力する場合の注意点	3
3.1.3. 成分情報から変換して遵法判断情報を入力する場合の注意点	5
3.1.4. 既存の JGPSSI 形式のファイルから遵法判断情報を入力する場合の注意点.....	5
3.1.5. 既存の AIS 形式のファイルから遵法判断情報を入力する場合の注意点.....	5
3.2. 回答データの出力	5
3.2.1. 回答データを出力する手順.....	5
3.2.2. 回答データの出力時の注意点	5

1. 本書の目的

本書は、アンリツグループの購入部材の環境影響物質調査の回答ツールとしている chemSHERPA-AI (ケムシェルパ-エーアイ) による回答手順を補足することを目的としています。chemSHERPA-AI の使用方法や回答方法の詳細は、chemSHERPA のサイトに掲載されているマニュアルを参照してください。

<https://chemsherpa.net/chemSHERPA/>

2. ツール類をダウンロードする手順

ツールや操作マニュアル等は、chemSHERPA のサイトに掲載されており、使用者は、自身の PC にダウンロードして使用します。

※PC の設定方法等は、chemSHERPA のサイトに掲載されている「できる!ケムシェルパ」(英語版は「You can do it! chemSHERPA」)に記載がありますので、参照してください。

「できる!ケムシェルパ」

https://chemsherpa.net/chemSHERPA/aboutchemsherpa/dl/J_YoucandoitchemSHERPA.pdf

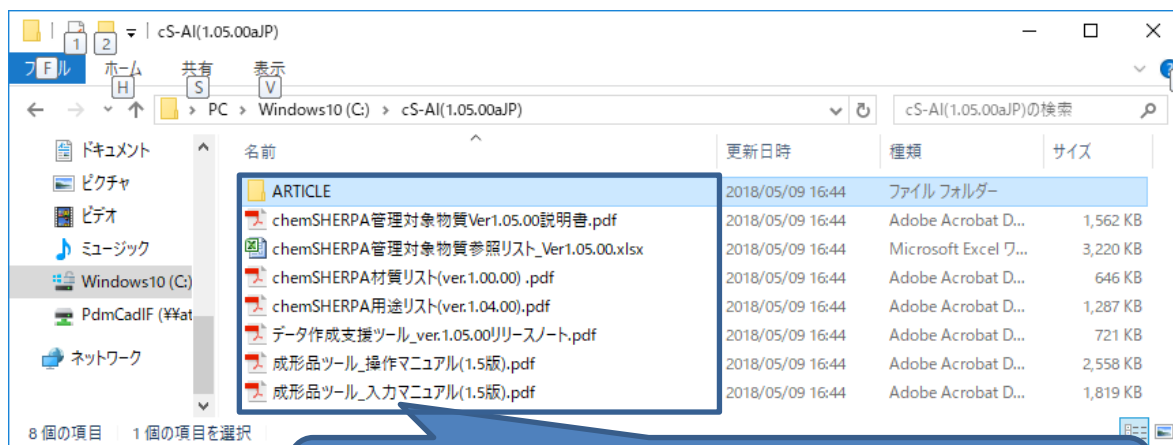
「You can do it! chemSHERPA」

https://chemsherpa.net/chemSHERPA/english/aboutchemsherpa/dl/E_YoucandoitchemSHERPA.pdf

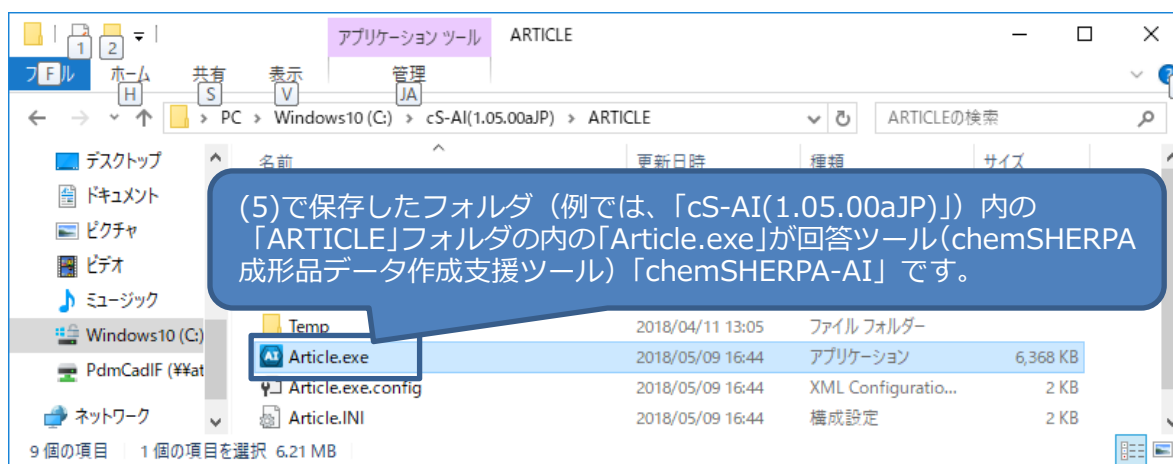
- (1) ツールの掲載されている下記サイトを開いてください。
<https://chemsherpa.net/chemSHERPA/tool/>
- (2) ツールの最新版「chemSHERPA 成形品データ作成支援ツール Ver.x.xx.xxx」の[ダウンロード・ページへ]をクリックしてください。
- (3) 「データ作成支援ツールの使用約款」の画面が開くので、「データ作成支援ツールの使用約款」の内容を確認し、「上記のデータ作成支援ツール使用約款に同意する。」にチェックを入れ、「担当者名」「会社名」「メールアドレス」「メールアドレス(確認用)」に入力を行い、[ダウンロード]をクリックしてください。
- (4) ダウンロードの画面が開くので、「chemSHERPA 成形品データ作成支援ツール Ver.x.xx.xxx」をクリックしてください。
- (5) ZIP ファイルが展開される*ので、展開されたフォルダ(例では、「cS-AI(1.05.00aJP)」)をコピーし、自身の PC に保存してください。



*Windows7 以前のバージョンをご使用の場合、ZIP ファイルを解凍するソフトウェアが必要となります。「名前を付けて保存」画面が表示されるので、ZIP ファイルを自身の PC に保存した後、ZIP ファイルを解凍し、解凍したファイルを自身の PC に保存してください。PC の環境により解凍の方法などは異なりますので、PC の環境に応じた方法で実施してください。



(5)で保存したフォルダ（例では、「cS-AI(1.05.00aJP)」）には各種マニュアルと回答ツールが保存されています。



(5)で保存したフォルダ（例では、「cS-AI(1.05.00aJP)」）内の「ARTICLE」フォルダの内の「Article.exe」が回答ツール（chemSHERPA 成形品データ作成支援ツール）「chemSHERPA-AI」です。

3. chemSHERPA-AI の回答方法

chemSHERPA-AI の回答情報には、**遵法判断情報**（従来の JGPSSI 形式と同等の情報）と**成分情報**（従来の JAMP-AIS 形式と同等の情報）がありますが、アンリツグループの調査には、

- ・ **遵法判断情報**：必須
- ・ **成分情報**：任意

で回答してください。

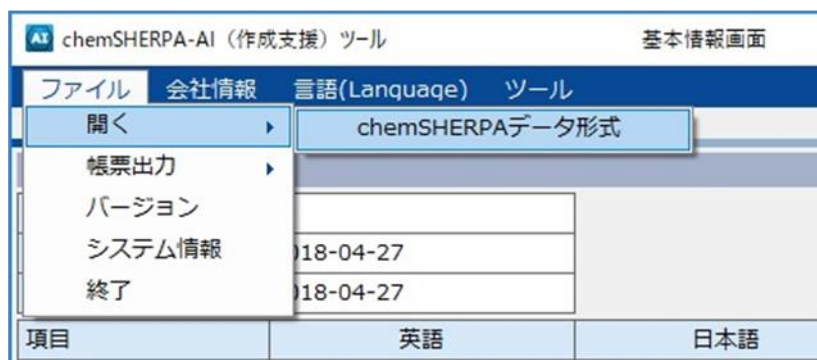
ただし、顧客からの要求等により成分情報を必須として依頼する場合がありますので、依頼に応じた回答をしてください。

3.1. 遵法判断情報の入力

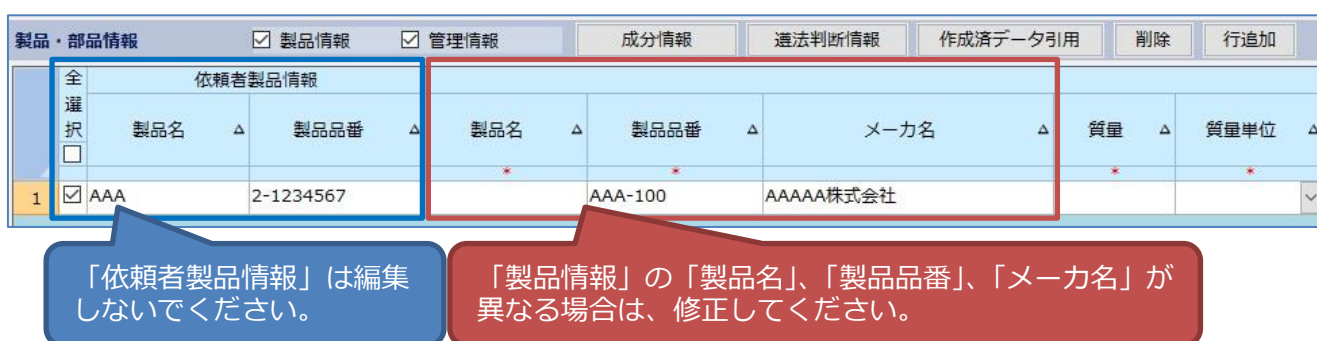
3.1.1. 遵法判断情報を直接入力する手順

- (1) 弊社調査部門担当者から、調査対象品を特定する情報を記載した調査依頼ファイル (xxxxx.shai) がメール添付で送付されるので、調査依頼ファイルを自身の PC に保存してください。

- (2) 「chemSHERPA-AI」を起動して、「ファイル」－「開く」－「chemSHERPA データ形式」を選択し、自身の PC に保存した調査依頼ファイルを指定してください。



- (3) ファイルが読み込まれ、調査対象品の情報が表示されますので、「製品情報」の「製品品番」、「メーカー名」等が異なる場合には、修正してください。なお、「依頼者製品情報」の「製品名」、「製品品番」は、アンリツグループで管理する部品コード等の ID が記載されていますので、編集しないでください。



- (4) 「質量」「質量単位」等を入力してください。
 (5) 対象製品を選択し、[遵法判断情報]をクリックしてください。



- (6) 「遵法判断情報」画面が開くので、遵法情報を入力してください。
 基本的な入力方法は、chemSHERPA のサイトに掲載されている操作マニュアルの「13.3. 含有判定(Y/N)等の入力（成分情報からの変換を利用せず、遵法判断情報に直接入力する場合）」を参照してください。

3.1.2. 遵法判断情報を直接入力する場合の注意点

- (1) 同一物質/物質群が同じ用途コードで複数の部位で使用される場合の回答時の注意点
 下記①または②のいずれかの方法で回答してください。

① 複数行で記載する場合

使用部位ごとに、1行ずつ、「含有率」、「含有量」、「使用用途」、「使用部位」を入力してください。

対象物質 物質/物質群	含有判定 <input type="checkbox"/> Yのみ表示 一括N	含有率(ppm)	含有量		用途コード ※セルダブルクリックで入力	使用用途	使用部位
			含有量	単位			
鉛/鉛化合物	Y	37000	1.95	mg	▼ RoHS-6(c)	銅合金成分	ネジ
		32000	3.5	mg	▼ RoHS-6(c)	銅合金成分	ツマミ
		1600	20	mg	▼ RoHS-6(c)	銅材中含着物	ケース
		950000	1.39	mg	▼ RoHS-7(a)	高融点半田材	IC
		925000	0.54	mg	▼ RoHS-7(a)	はんだ成分	ダイオード
		890000	1.2	mg	▼ RoHS-7(a)	高融点はんだ	電子部品
		510400	2.39	mg	▼ RoHS-7(c)-I	ガラス中の酸化鉛	抵抗

② 1行で記載する場合

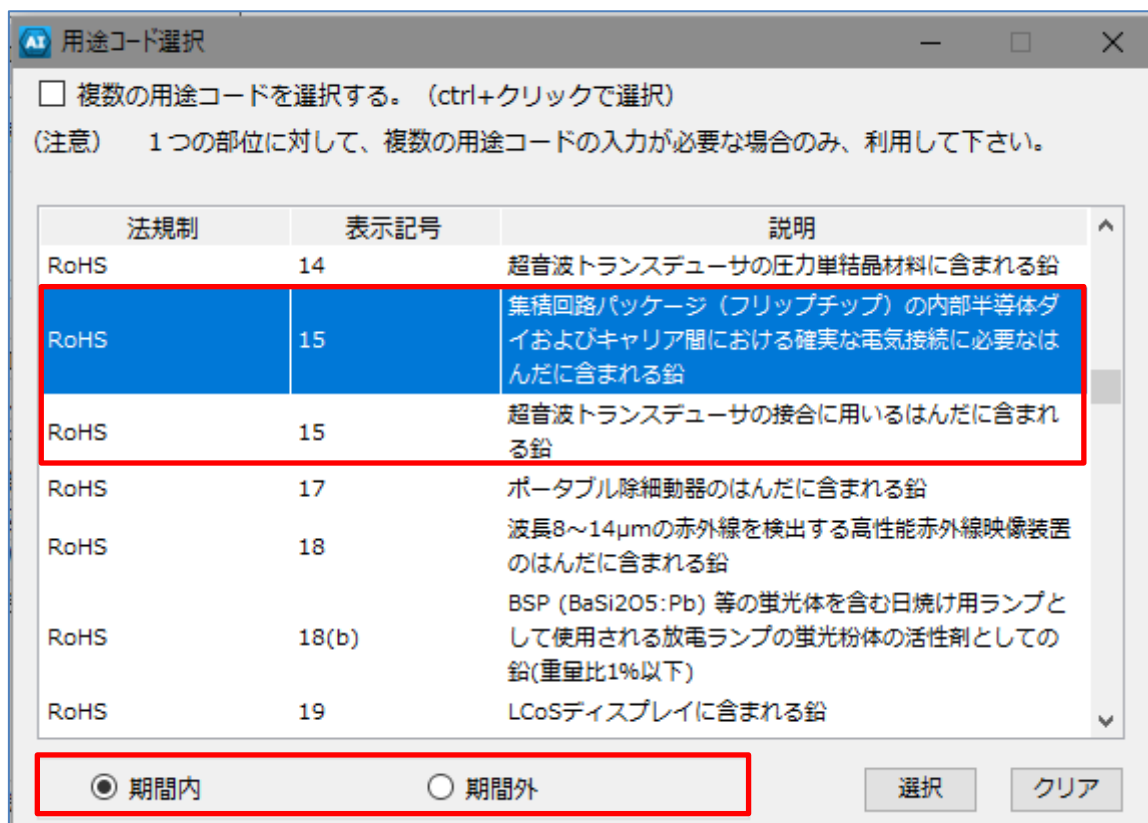
従来の JGPSSI 形式と同じように「含有率」に最大含有率、「含有量」に含有量の合計値、「使用用途」、「使用部位」は、「/」等で連結して、それぞれ使用用途と使用部位を入力してください。

対象物質 物質/物質群	含有判定 <input type="checkbox"/> Yのみ表示 一括N	含有率(ppm)	含有量		用途コード ※セルダブルクリックで入力	使用用途	使用部位
			含有量	単位			
鉛/鉛化合物	Y	37000	25.45	mg	▼ RoHS-6(c)	銅合金成分/銅合金成分/銅材中含着物	ネジ/ツマミ/ケース
		950000	3.13	mg	▼ RoHS-7(a)	高融点半田材/はんだ成分/高融点はんだ	IC/ダイオード/電子部品
		510400	2.39	mg	▼ RoHS-7(c)-I	ガラス中の酸化鉛	抵抗

(2) 用途コードの選択時の注意点

用途コードには、「期間内」と「期間外」があり、「期間内」は、法規制の適用除外用途の期限内であることを表し、「期間外」は、法規制の適用除外用途期間切れを表します。「期間内」と「期間外」で同じ「表示記号」でも「適用除外用途」が異なるため、注意してください。

また、法規制「RoHS」の場合、RoHS 指令の Annex III の除外番号と Annex IV の除外番号が同じ場合に、同じ「表示記号」が上下に並びます。「説明」を確認した上で選択するよう注意してください。



3.1.3. 成分情報から変換して遵法判断情報を入力する場合の注意点

基本的な入力方法は、chemSHERPA のサイトに掲載されている操作マニュアルの「13.2. 含有判定 (Y/N)等の入力 (成分情報から遵法判断情報に変換して入力する場合)」を参照してください。変換仕様は、chemSHERPA のサイトに掲載されている操作マニュアルの「17. 成分→遵法判断情報の自動変換仕様」を参照してください。

(1) 含有している物質の含有判定時の注意点

成分情報から遵法判断情報に変換した場合、含有している物質の含有判定は「EntryY」(Yの可能性はある)という入力となっていますので、内容を確認の上、「Y」または「N」を選択してください。

3.1.4. 既存の JGPSSI 形式のファイルから遵法判断情報を入力する場合の注意点

基本的な操作方法は、chemSHERPAのサイトに掲載されている操作マニュアルの「18.2. JGPSSI→chemSHERPA」を参照してください。

(1) コンバート(変換)時の注意点

JGPSSI と chemSHERPA では、調査対象物質が異なるものや用途コードが期間外のものがあり、全てが変換されるわけではないため、変換された遵法判断情報を確認し、必要に応じて修正してください。

3.1.5. 既存の AIS 形式のファイルから遵法判断情報を入力する場合の注意点

基本的な操作方法は、chemSHERPA のサイトに掲載されている操作マニュアルの「18.1. AIS→chemSHERPA」を参照してください。

(1) コンバート(変換)時の注意点

変換された遵法判断情報を確認し、「3.1.3. 成分情報より変換して遵法判断情報を入力する場合の注意点」を参考に、遵法判断情報を入力してください。

3.2. 回答データの出力

3.2.1. 回答データを出力する手順

- (1) 回答データの入力が完了したら、[出力(承認)]をクリックしてください。
- (2) 「承認」画面が表示されるので、[承認/出力]をクリックしてください。
- (3) 「名前を付けて保存」画面が表示されるので、自身のPCに保存してください。
- (4) 自身のPCに保存した回答データをメールに添付して弊社調査部門担当者宛に送付してください。

3.2.2. 回答データの出力時の注意点

(1) 入力必須項目

[出力(承認)]をクリックにより、エラーチェックが行われ、赤い「*」印がついている入力必須項目が空欄等の場合、エラーメッセージが表示され、正規ファイルが出力できないため、入力必須項目は必ず埋めるようにしてください。

例えば、お取引先さまの「製品名」や「製品品番」がない場合でも、「製品情報」の「製品名」や「製品品番」が空欄のままでは、正規ファイルが出力できないため、「依頼者製品情報」の値を「製品情報」の「製品名」や「製品品番」に記載して、入力必須項目を埋めるようにしてください。

(2) 正規データ

回答データは、必ず正規ファイルとしてください。